

日本慢性期医療協会

第4回 医師事務作業補助者研修

2020年度診療報酬改定において医師事務作業補助体制加算が療養病床でも算定が可能となりました。これにより、回復期リハビリテーション病棟、地域包括ケア病棟では、これまで一般病棟でしか算定できなかった医師事務作業補助体制加算が療養病棟でも算定できることになりました。

本加算を算定するための研修については、職場内研修でも可ということになっておりますが、その研修内容は幅広く、規模の小さな病院では職場内での研修に取り組むにはノウハウが必要ではないかと思われま

そこで、職場における6か月間の研修期間内に実施しなければならない32時間以上の基礎知識研修について、日本慢性期医療協会では下記のように開催致します。

本研修には、病院で勤務する方々が理解されておくとよい内容が盛りだくさんに含まれております。医師事務作業補助に携わる方に限らず、看護師、リハビリスタッフ、ケアマネジャー等の方々にもご参加いただければ、今後の病院の管理業務に関わる際に大きな力になってまいります。奮ってご参加くださいますようお願い申し上げます。

開催概要

【日 程】 2022年12月14日（水） 9：30～18：10
15日（木） 9：30～17：10

【定 員】 オンライン参加150名（先着順）
参加者一人ごとに1台のパソコンをご用意ください。
事前接続テストにより、受講環境を確認させていただきます。

【研修内容】 医師事務作業補助者の基礎知識研修は32時間以上の規程です。12月14・15日の講義研修では14時間を受講していただきます。残りの18時間は、職場内での実地研修をしていただきながら18時間分のレポートをご提出いただきます。（レポート提出期限：1月16日）

【参加対象】 医師事務作業補助者他

【参加費】 日本慢性期医療協会会員 13,000円（+消費税別1,300円）/名
会員外 26,000円（+消費税別2,600円）/名
（他の団体、企業等で開催されている研修は、参加費が30,000円以上かかる場合が多く、是非、当会の開催をご活用ください。）

【申込締切】 2022年11月7日（月）*定員に達し次第受付を締切りますのでご注意ください。

【修了証】 *講義研修終了後、1か月以内（1月16日まで）にお送りいただくレポート課題を確認し、「医師事務作業補助体制加算 基礎知識研修」の「修了証」を発行いたします。
*講義研修において、遅刻・早退・中抜けのある場合は修了証を発行できません。

【その他】 連絡担当者様宛に「参加証」、「参加費請求書」を11月中旬頃にお送りいたします。

【主 催】 日本慢性期医療協会 tel.03-3355-3120 info@jamcf.jp